



平成22年10月25日

各 位

会 社 名 : 函 書 印 刷 株 式 会 社

(コード: 7913 東証第一部)

代表者名: 代表取締役社長 沖津 仁彦

問合せ先: 常務取締役財務本部長 近江屋 喬

(TEL: 03-5843-9838)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月7日に公表しました平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想の修正

(1)平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,500	△500	△350	△450	△5.25
今回修正予想(B)	26,900	△720	△390	△670	△7.81
増減額(B-A)	△1,600	△220	△40	△220	
増減率(%)	△5.6	—	—	—	
(参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	28,045	△829	△552	△798	△9.31

(2)平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	0	250	△400	△4.66
今回修正予想(B)	26,700	△310	100	△630	△7.35
増減額(B-A)	△1,300	△310	△150	△230	
増減率(%)	△4.6	—	△60.0	—	
(参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	27,532	△581	△183	△708	△8.26

(3) 修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、出版印刷市場の予想を超えた長期低迷、商業印刷市場においては、企業の広告宣伝費の削減、受注単価の下落に歯止めがかからず、売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。

損益面につきましては、構造改革の推進により、一層の原価低減に努めてまいりましたが、売上高減少に伴う利益の減少を補うには至らず、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回予想を下回る見込みであることから、業績予想を修正するものであります。

今後の印刷業界につきましては、電子書籍に代表される出版物の電子化、企業の更なる経費削減により厳しい状況が予想されますが、受注から生産・納入までの業務の整流化を促進、原価の低減に努め、品質向上のための活動を社内外で継続的に実施することにより、総合品質保証体制を強化し、全社一丸となって、業績の回復に努めてまいります。

こうしたことから、平成23年3月期通期の業績予想につきましては、前回公表の業績予想から変更はありません。

(注)上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上